

様式 1

事業報告書
(自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人社団 峻嶺会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 埼玉県ふじみ野市ふじみ野三丁目9番20号
- (3) 設立認可年月日 平成25年 9月24日
- (4) 設立登記年月日 平成25年10月10日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	松澤クリニック	埼玉県ふじみ野市ふじみ野三丁目9番20号	一般病床 0床 療養病床 0床 [医療保険 0床] [介護保険 0床]

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		

- (3) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 6月25日	令和 2年度決算の決定
該当なし	定款の変更
該当なし	社員の入社及び除名
令和 4年 4月30日	理事の選任、辞任の承認
令和 4年 4月30日	令和 4年度の事業計画及び収支予算の決定
該当なし	令和 4年度の借入金額の最高限度額の決定
該当なし	医療機関債の発行（購入）の決定

- (4) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

- (5) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

法人名 医療法人社団 峻嶺会

所在地 埼玉県ふじみ野市ふじみ野三丁目9番20号

貸 借 対 照 表

(令和 4 年 4 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	242,256	I 流 動 負 債	75,347
II 固 定 資 産	129,102	II 固 定 負 債	167,545
1 有 形 固 定 資 産	78,950	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	2,621	負 債 合 計	242,892
3 そ の 他 の 資 産	47,530	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 基 金	0
		II 積 立 金	128,467
		(うち代替基金)	36,000
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	128,467
資 産 合 計	371,359	負債・純資産合計	371,359

法人名 医療法人社団 峻嶺会

所在地 埼玉県ふじみ野市ふじみ野三丁目 9 番 2 0 号

損 益 計 算 書

(自 令和 3 年 5 月 1 日 至 令和 4 年 4 月 3 0 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	740,413
2 事業費用	709,306
本来業務事業利益	31,108
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	31,108
II 事業外収益	585
III 事業外費用	222
経常利益	31,471
IV 特別利益	383
V 特別損失	0
税引前当期純利益	31,854
法人税等	5,848
当期純利益	26,006

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人社団 峻嶺会
所在地 埼玉県ふじみ野市ふじみ野三丁目9番20号

財 産 目 録

(令和 4 年 4 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	371,359 千円
2. 負 債 額	242,892 千円
3. 純 資 産 額	128,467 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	242,256
B 固 定 資 産	129,103
C 資 産 合 計 (A + B)	371,359
D 負 債 合 計	242,892
E 純 資 産 (C - D)	128,467

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 峻嶺会

所在地 埼玉県ふじみ野市ふじみ野三丁目9番20号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容 内容	関係事業者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
	該当なし								

(取引条件及び取引条件の決定方針)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
	該当なし						

(取引条件及び取引条件の決定方針)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 峻嶺会

理事長 松澤 岳晃 殿

私は、医療法人社団 峻嶺会の令和 3 会計年度（令和 3 年 5 月 1 日から令和 4 年 4 月 30 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 6 月 17 日

医療法人社団 峻嶺会

監事 津田 直美